ニチゾウキョウは

造船に携わる人々の技術の向上や
安全衛生の確保を目指しています。

日造協会員　48会員
会員企業数　約1,600社

一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2日本財団第二ビル
tel 03-5510-3161　fax 03-3502-5533

http://www.nichizou.or.jp

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

船造りを支える仕事って
実は業種がたくさんあります♪

造船業の職業紹介

ビジョンや仕事内容に共感してくれる求職者と働こう！

ニチ ゾウ キョウ
日造協
一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会

船を造るのは、街を造るのと同じです。

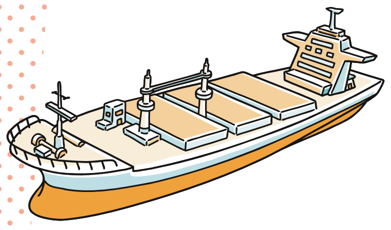
主人公が探検しながら仲間を増やし街を造っていくのはゲームの王道ですが、1隻の船を造るって実は「1つの街を造る」ようなもの。船は海に浮かんでいるので、電柱からの電気も、水道局からの水の供給もありません。電力会社の代わりとなる電力供給システムを自前で用意するところからスタートします。インフラは、全部自前で用意するのです。

街を造るのとおなじだから、さまざまな仕事があります。なぜなら船はすべて別注品。オーダーメードだから、その1隻のために使い勝手が最高になるように、造りあげるのです。

さあ、海の上の街づくりをやってみませんか?

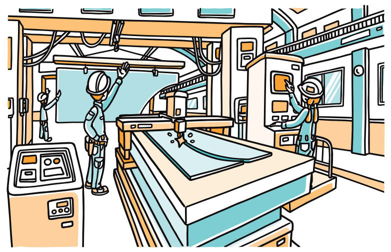
1 切断

NC切断機を使い厚い鉄板から船の本体部分を分けて切り出します。



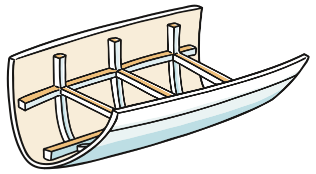
CAD

コンピューターを使って鉄板を切り出す設計図データを作る仕事。このデータを基に鉄板は自動で切断されます。



NC切断機

CADによって作られたデータを機械に読み取らせ、鉄板を切断していく仕事。

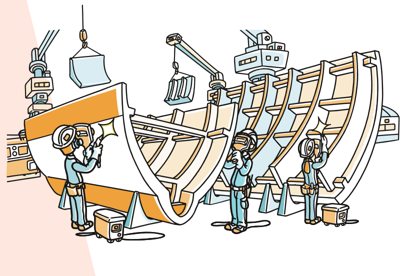


ぎょう鉄

切断された鉄板の曲げ加工を行う仕事。船の外面はほとんどが滑らかな曲面構造になっているため、造船においては重要な工程です。

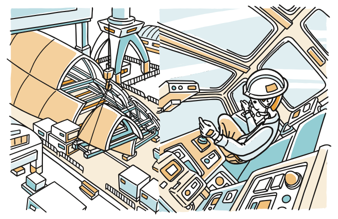
2 溶接

船はレゴのようにブロックごとに制作し積み上げていく方法で造られ、溶接は船造りにおいて最も必要な作業です。切り出した鉄板を溶接、クレーンなどの重機も使用し、巨大な構造物を生み出します。



溶接

溶接は切断・曲げ加工を行った部材を溶接作業により高熱で溶かして繋ぎ合わせる仕事。機械化・自動化も進んでいますが細部は手作業です。



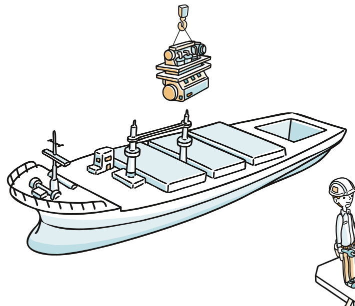
歪取り（ひずみとり）

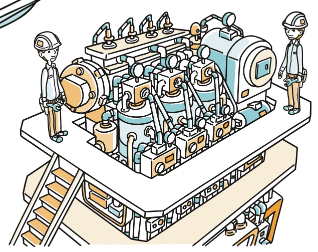
溶接で組み上げると、熱で鉄板にやや凹凸のようなものができます。燃費の悪化や速度低下に繋がるため、凹凸を平らに直して滑らかな船体にしていく仕事。燃費性能が良く、品質の高い船の建造には歪取りの仕事が欠かせません。

3 装備据付・調整

船に装備されているエンジンや電気関係などの装備品を据付、調整・作動の確認をします。

※艤装とは船を動かすのに必要なすべての設備・部品を取り付ける工事。





機関艤装

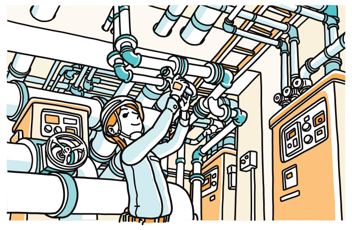
エンジン・ボイラー・発電機・プロペラなどの取付を行う仕事。

電気艤装

電気配線・電気機器の取付を行う仕事。(船は船内で発電し、電気を供給・配電している)

4 配管工事

船内の水道・電気線・空調などの設備に必要な配管を据付・調整します。



配管据付

船では自前でライフライン(上下水道、電気など)を通しているので、あらゆるところにパイプがあります。それらのパイプを設計図通りの形にして船に据え付ける仕事。

5 操縦室設備

船の操縦室・船員の居住区などに必要な計器類や家具や電気製品を据付・調整します。

船体艤装

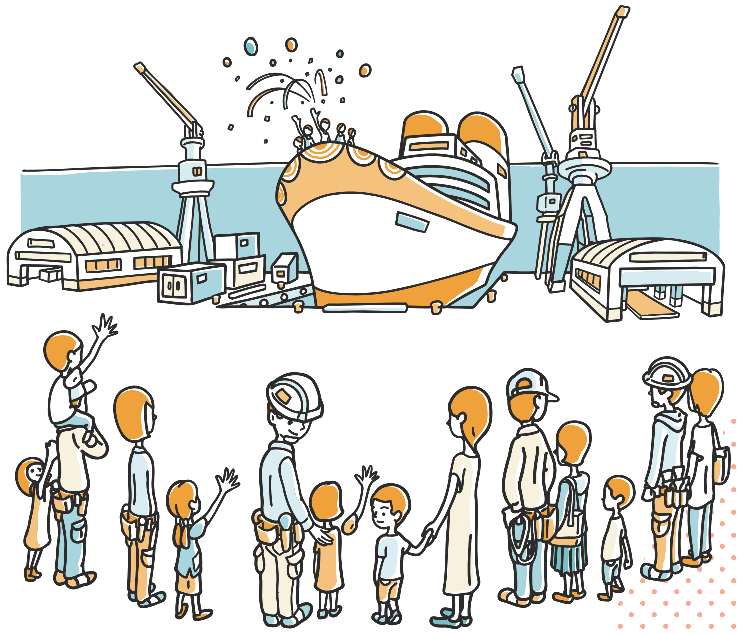
居住設備や各種配管、計器類などの船全般の取付を行う仕事。この艤装のやり方によって、居住性や船の操縦のやりやすさに大きな違いが出てきます。

6 塗装

錆による腐食や貝などの付着から船体を保護するため特殊な塗装を行います。

塗装

船の塗装は、実は命を預かる仕事です。船は鉄で出来ているため、塗装の厚さで船が錆や傷から守られています。きちんと必要な厚さを満たしているか、厳重な検査があり、陸上の塗装よりも複雑な工程で行います。船の塗装職人たちは技術に誇りを持っています。

7 進水

海上に浮かべ試運転や性能を検査します。内装工事もこれから行われます。